

令和7年度「安全で安心できる港区にする条例」に基づく表彰 受賞者一覧

受賞団体（五十音順、敬称略）

被表彰者	活動概要
あおやまいっちょうめちようかい 青山一丁目町会	年末夜間火災警戒活動や春・秋の火災予防運動期間中に赤坂消防団と連携し、巡回広報を実施している。さらに、町会主催の子どもすもう大会等に合わせて、未就学児童から中学生を対象に初期消火訓練を行い、幼少期から青年期の防災思想を養うことに大いに貢献している。
あかさかあおやまあんぜん かんきよう び か すいしんきようぎかい 赤坂青山安全・環境美化推進協議会 パトロール隊 5班 （赤坂新町五丁目町会、赤坂七丁目町会）	赤坂青山地域を12班で編成している安全パトロール隊であり、担当エリアは高層マンションや昔ながらの建物、商店が混在する地域である。5班の積極的な啓発活動により、犯罪を未然に防ぎ、赤坂青山地域の生活安全確保に尽力している。
あかばねしょうちくぼうさいきようぎかい 赤羽小地区防災協議会	大規模火災が発生した際の避難所の運営に特化した訓練を行っており、令和6年度は、隣接する都立三田高校の生徒や地域住民と連携して実践的な訓練を実施した。長年にわたり普及啓発活動を行っており、約4年間の間、火災による焼損床面積が0㎡であるなど、地域の防災意識の向上に重要な役割を果たしている。
あざぶぼうはんきようかい 麻布防犯協会	各ボランティア団体と地域の環境美化活動や防犯パトロールを継続的に実施している。町会に働きかけて防犯カメラを設置し、地域住民の防犯意識向上に寄与している。また、各種キャンペーンやポスティングによる防犯チラシの配布を通じて、犯罪抑止に努め、安全で安心なまちづくりに尽力している。
あざぶみやむらちようかい 麻布宮村町会	麻布宮村町会は木造の建物が一部密集しており、狭隘道路がある地域のため、自助・共助の重要性を認識し、積極的に防火防災訓練を実施している。長期にわたり関係機関と連携を図り、地域住民全体で安全・安心な街づくりに取り組み、区域内の火災による死者ゼロを継続している。
しろかねさんこうだいろくちようかい 白金三光第六町会	昭和21年当時、自主防犯団体として結成され、白金六丁目地区を中心に町内の各種イベント・パトロール活動を行っている。警察と連携している雷神山児童遊園を中心としたパトロール活動は、「雷神山パトロール」と称され、その活動は精力的であり、地域住民の安心安全に対する体感治安の向上に貢献している。

とうきょうとめんるいきょうどうくみあい 東京都麺類協同組合 み た し ぶ 三田支部	三田警察署・三田防犯協会と合同で三田地区をパトロールし、マイク広報を通して特殊詐欺被害防止や自転車の盗難防止について呼びかけを行っている。特殊詐欺のアポ電の通報件数が昨年比約2倍に増えたことや自転車の盗難件数が減少し、地域の防犯意識向上に努めている。
ひがくぼしんわかい 日ヶ窪親和会	週末の朝に清掃活動を兼ねた見回りを行い、危険箇所を発見した際は速やかに周知・関係機関への報告を実施し、犯罪の未然防止に努めている。小規模な町会だからこそ、活動を通じて地域内の顔見知りが増え、不審な人物や物への早期対応が可能になり、防犯意識の向上と地域づくりに貢献している。
みなとくりつこうなんちゅうがっこう 港区立港南中学校	平成22年から毎年11月に実施される港区総合防災訓練(港南会場)において、港南中学校の全生徒が指導者となり、地域の参加者約3000人に対して各種訓練を指導している。共助の輪を広げるために関係機関と連携して活動を行い、良好なコミュニティづくりを推進するとともに、地域の防火・防災行動力の向上に大きく寄与している。